

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 8 日(2024.7.8)

【国際公開番号】WO2020/211839
【公表番号】特表 2022-529061(P2022-529061A)
【公表日】令和 4 年 6 月 16 日(2022.6.16)
【年通号数】公開公報(特許)2022-108
【出願番号】特願 2021-561927(P2021-561927)
【国際特許分類】

10

C 0 7 D 4 0 1 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 4 3 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 1 1 / 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 1 1 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 P 2 9 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 4 5 / 0 0 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 9 / 1 2 (2 0 0 6 . 0 1)
C 0 7 D 4 1 7 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)
C 0 7 D 4 1 3 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)
C 0 7 D 4 0 7 / 1 4 (2 0 0 6 . 0 1)
A 6 1 K 3 1 / 5 0 6 (2 0 0 6 . 0 1)
C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 (2 0 0 6 . 0 1)

20

【 F I 】

C 0 7 D 4 0 1 / 1 4 C S P
A 6 1 P 4 3 / 0 0 1 1 1
A 6 1 P 1 1 / 0 6
A 6 1 P 1 1 / 0 0
A 6 1 P 2 9 / 0 0
A 6 1 K 4 5 / 0 0
A 6 1 K 9 / 1 2
C 0 7 D 4 1 7 / 1 4
C 0 7 D 4 1 3 / 1 4
C 0 7 D 4 0 7 / 1 4
A 6 1 K 3 1 / 5 0 6
C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 0 6 Z
C 0 7 D 4 7 1 / 0 4 1 0 7 Z

30

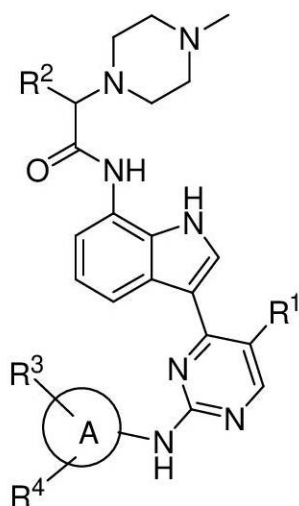
【誤訳訂正書】
【提出日】令和 6 年 6 月 28 日(2024.6.28)
【誤訳訂正 1】
【訂正対象書類名】特許請求の範囲
【訂正対象項目名】全文
【訂正方法】変更
【訂正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

40

式 (I) の化合物：

50

【化 1】



式(I)

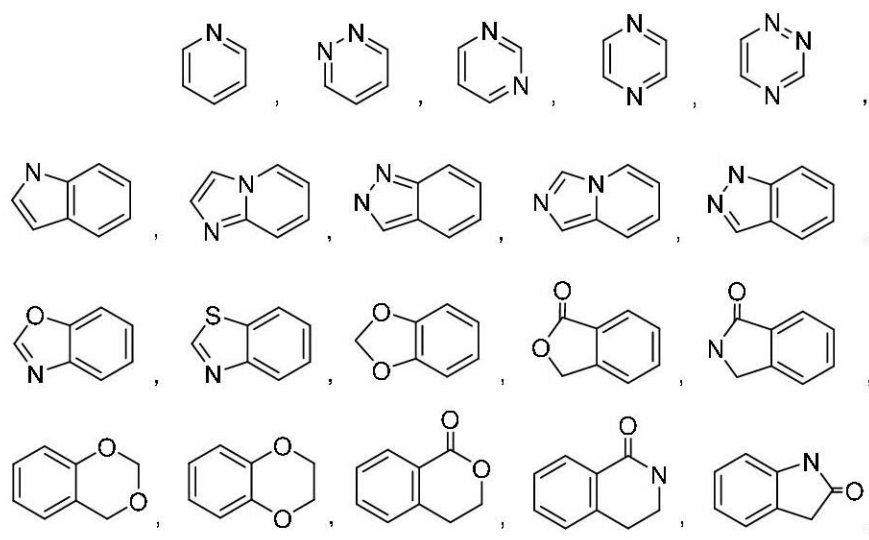
10

またはその薬学的に許容される塩

20

(式中、
環 A は、

【化 2】



30

R^1 は、水素、ハロゲン、ヒドロキシル、アミノ、シアノ、または $C_1 \sim 3$ アルキルであり；

40

R^2 は、場合により $C_1 \sim 12$ アルコキシルにより一置換または多置換されてもよい $C_1 \sim 12$ アルキルであり；

各 R^3 および R^4 は、独立して、存在しないか、またはハロゲン、ヒドロキシル、 $C_1 \sim 6$ アルキル、カルボキシル、 $C_1 \sim 6$ アルコキシル、 $C_1 \sim 6$ アルコキシカルボニル、 $-NR^aR^b$ 、 $-C(O)NR^aR^b$ 、 $3 \sim 10$ 員の不飽和カルボシクリル、もしくは $3 \sim 10$ 員の不飽和ヘテロシクリルであり、場合によりハロゲン、ヒドロキシル、 $C_1 \sim 6$ アルキル、 $C_1 \sim 6$ アルコキシル、 $C_1 \sim 6$ カルボキシル、 $C_1 \sim 6$ アルコキシカルボニル、 $-NR^aR^b$ 、または $-C(O)NR^aR^b$ により一置換または独立に多置換されていてもよく；

ここで、各 R^a および R^b は、独立して、水素、場合によりハロゲン、ヒドロキシル、

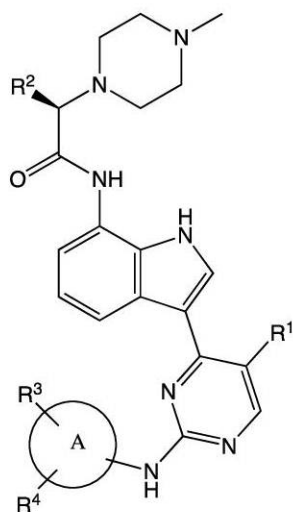
50

または C₁ ~ 6 アルコキシにより一置換または独立に多置換されていてもよい C₁ ~ 6 アルキル、C₁ ~ 6 アルキルカルボニルから選択される)。

【請求項 2】

式 (Ia) の構造を有する、請求項 1 に記載の化合物。

【化 3】



式(Ia).

10

20

【請求項 3】

環 A が、ピリジニル、ピリダジニル、ピリミジニル、ピラジニル、またはトリアジニルから選択される単環式ヘテロアリールである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 4】

各 R³ および R⁴ が、独立して、存在しないか、または場合によりハロゲン、ヒドロキシル、C₁ ~ 6 アルキル、C₁ ~ 6 アルコキシル、C₁ ~ 6 アルキル - カルボキシル、C₁ ~ 6 アルコキシカルボニル、- NR^a R^b、もしくは - C(O) NR^a R^b により一置換もしくは独立に多置換されていてもよい C₁ ~ 6 アルキル、C₁ ~ 6 アルコキシル、カルボキシル、C₁ ~ 6 アルコキシカルボニル、- C(O) NR^a R^b である、請求項 1 に記載の化合物。

30

【請求項 5】

R³ および R⁴ の少なくとも 1 つが存在しない、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 6】

R³ も R⁴ も 存在し、前記 R³ および R⁴ が、オルト位にある、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 7】

各 R³ および R⁴ が、独立して、存在しないか、場合によりヒドロキシルまたは C₁ ~ 6 アルコキシカルボニルにより置換されてもよい C₁ ~ 6 アルキル、C₁ ~ 6 アルコキシカルボニルから選択される、請求項 1 に記載の化合物。

40

【請求項 8】

各 R³ および R⁴ が、独立して、存在しないか、またはカルボキシル、ヒドロキシル、カルバモイル、アミノ、メチル、メトキシル、エトキシル、メトキシメチル、メトキシエトキシル、ヒドロキシメチル、ヒドロキシエチル、ヒドロキシブチル、ヒドロキシメトキシル、ヒドロキシエトキシル、カルバモイルメトキシル、メチルカルバモイル、ヒドロキシシアセトアミド、(ヒドロキシエチル)カルバモイル、メチルカルバモイルメトキシル、ジメチルカルバモイルエトキシル、カルボキシメトキシル、メトキシカルボニル、エトキシカルボニル、イソプロポキシカルボニル、tertブトキシカルボニル、メトキシカルボニルメチル、メトキシカルボニルエチル、エトキシカルボニルメチル、メトキシカルボ

50

ニルメトキシル、メチルアミノ、ジメチルアミノ、ジメチルアミノエチル、ジメチルアミノエトキシカルボニル、ジメチルアミノメチル、プロピオンアミド、メチルカルボニルアミノ、ジメチルアミノエトキシカルボニル、オキセタニル、オキセタニル - 2 - オン、アゼチンジン - 2 - イル、アゼチジン - 3 - イル - 2 - オン、メチルアゼチジン - 3 - イル - 2 - オン、テトラヒドロフラン - 3 - イル、もしくはテトラヒドロピラン - 4 - イルである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 9】

各 R^3 および R^4 が、独立して、存在しないか、メチル、メトキシカルボニル、またはヒドロキシメチルである、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 10】

10

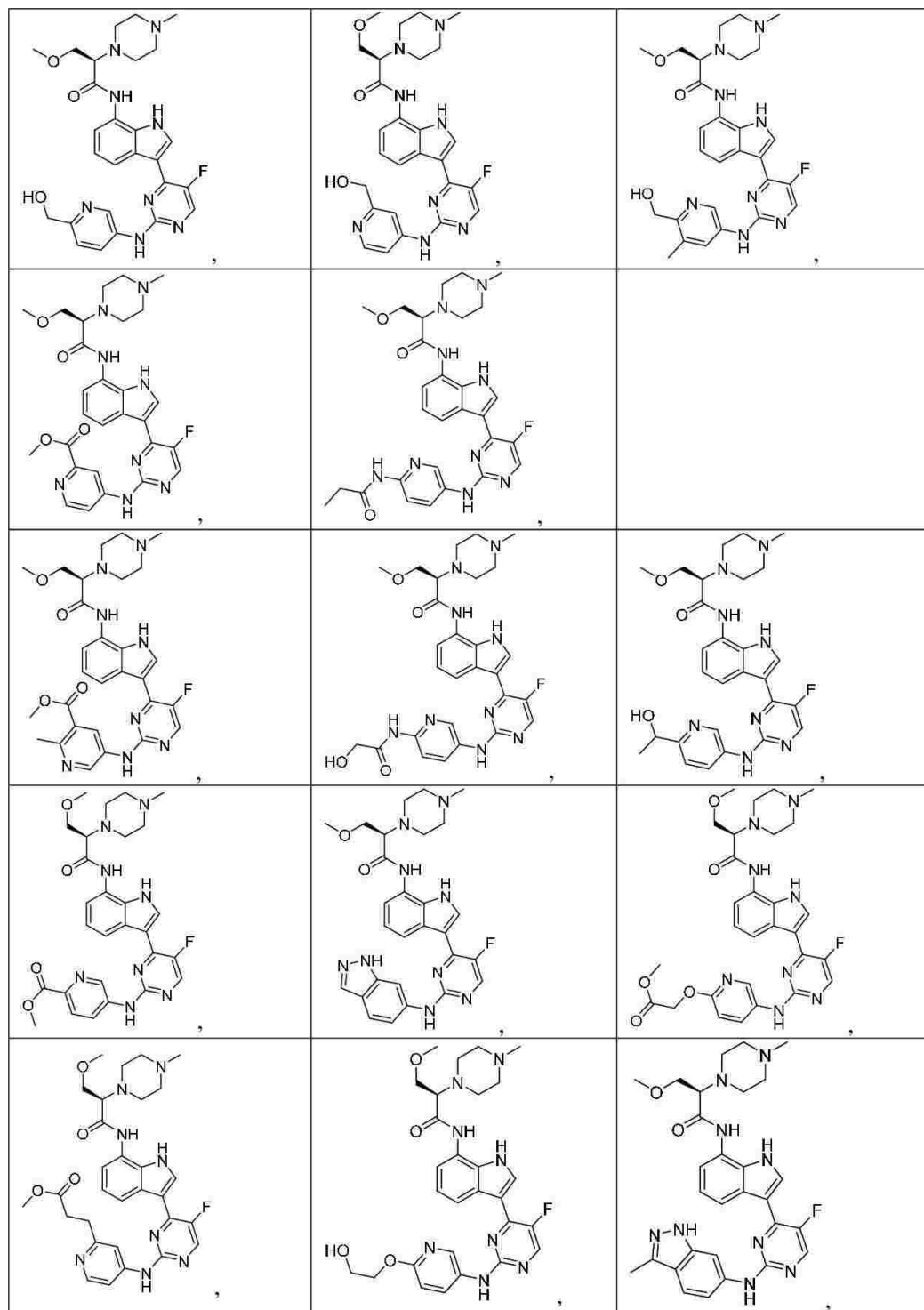
20

30

40

50

【化 4 - 1】



10

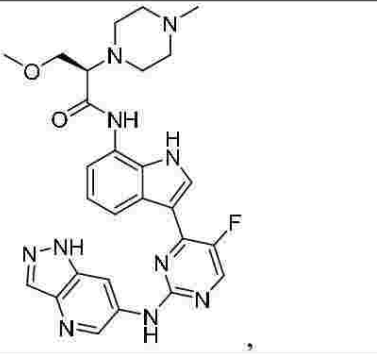
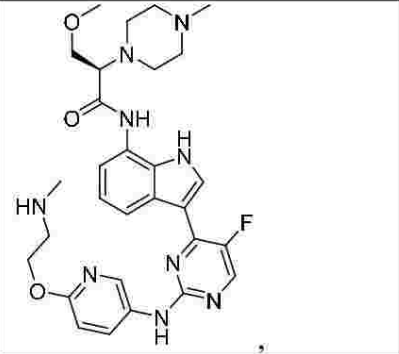
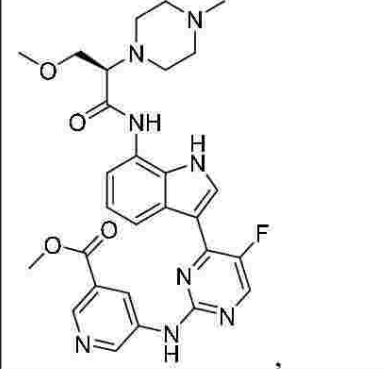
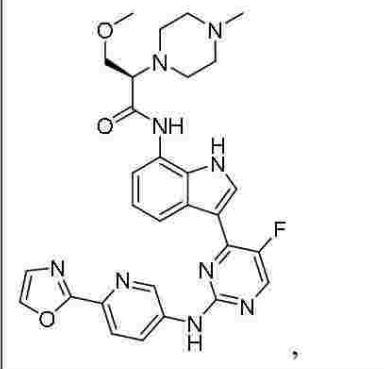
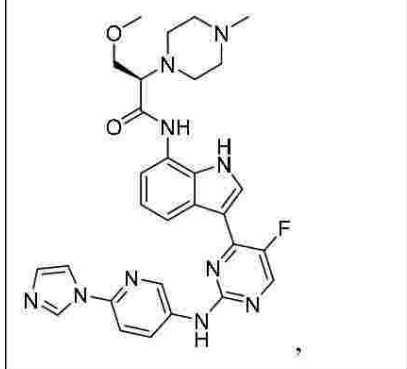
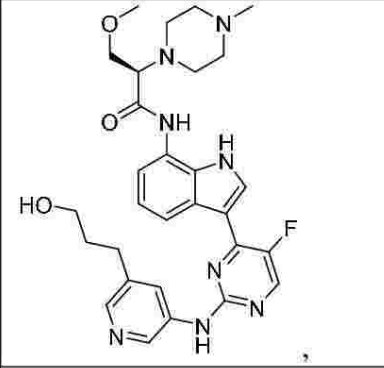
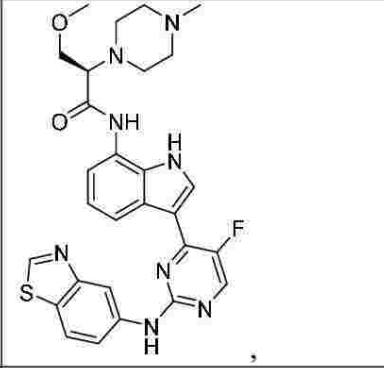
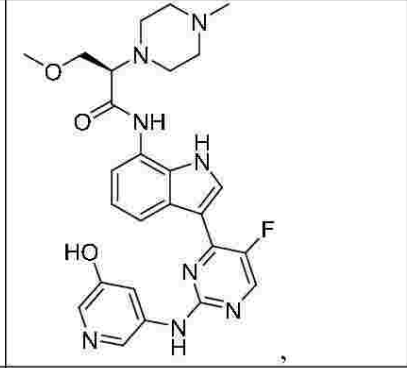
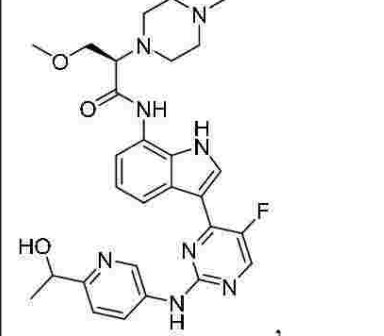
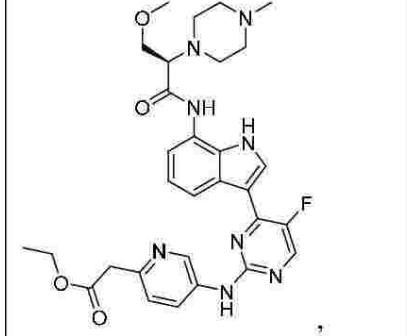
20

30

40

50

【化 4 - 2】

10

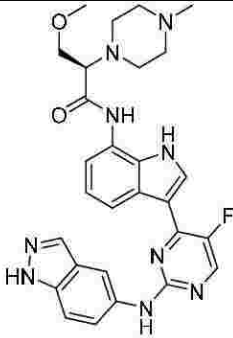
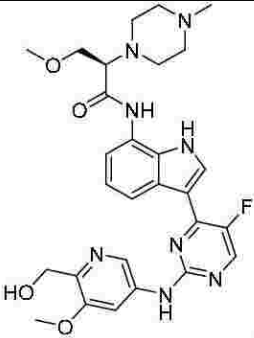
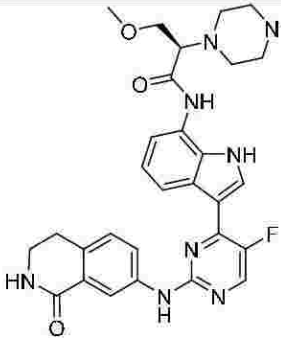
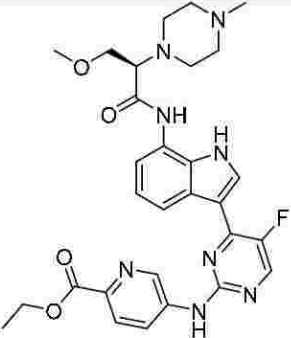
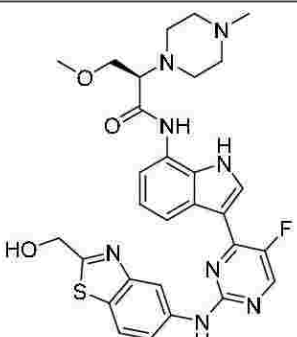
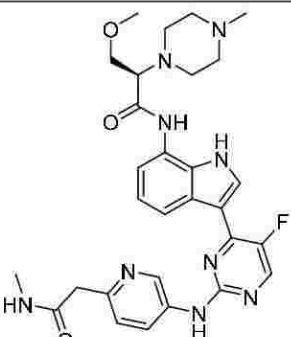
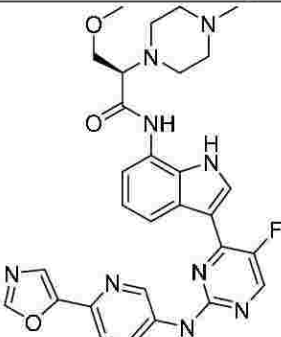
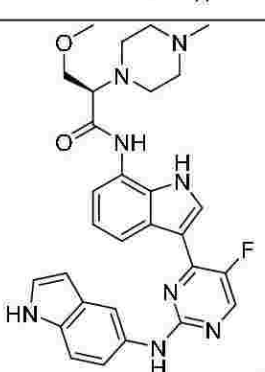
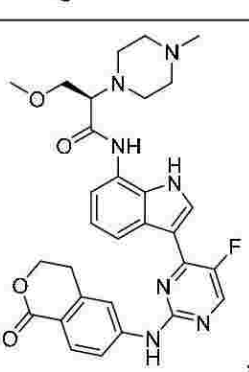
20

30

40

50

【化 4 - 3】

10

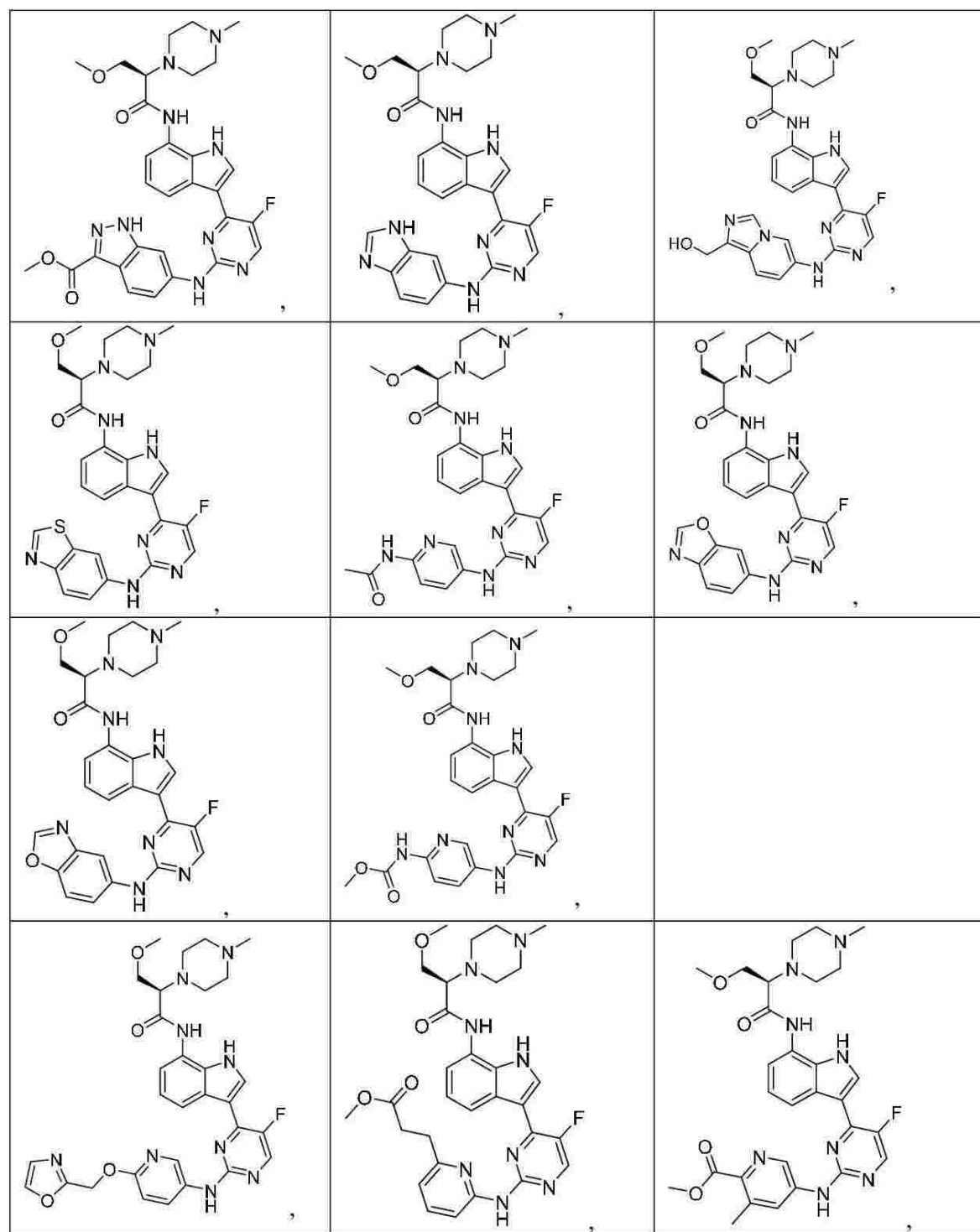
20

30

40

50

【化 4 - 4】



10

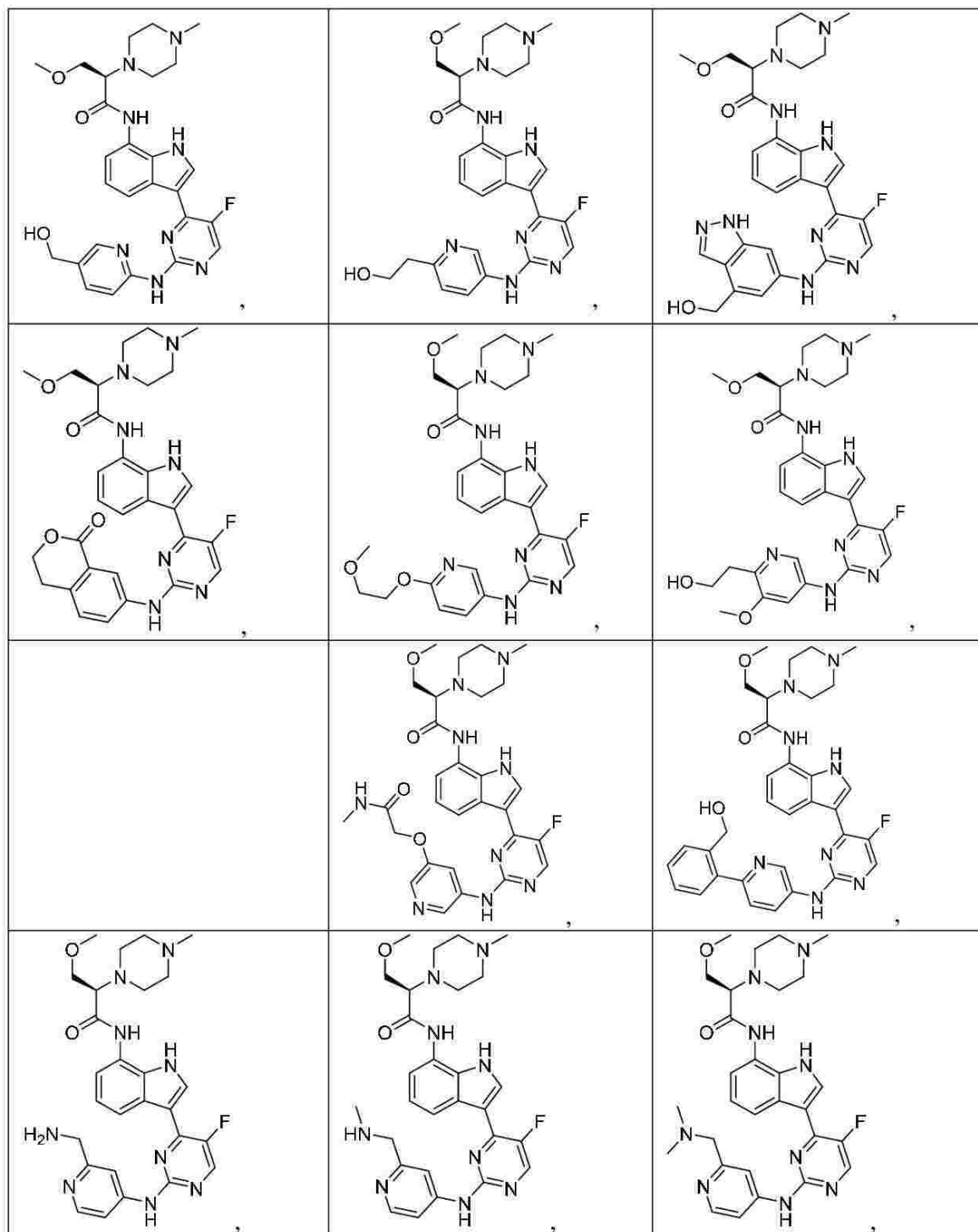
20

30

40

50

【化 4 - 5】



10

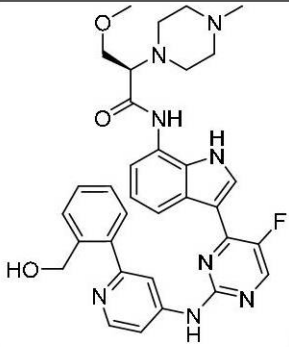
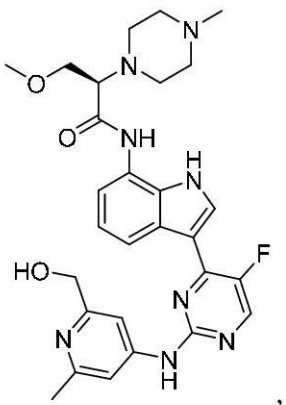
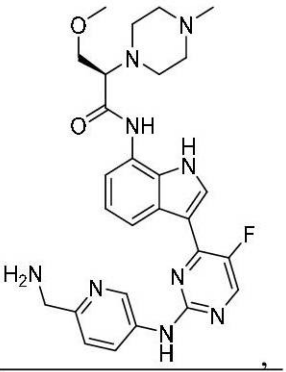
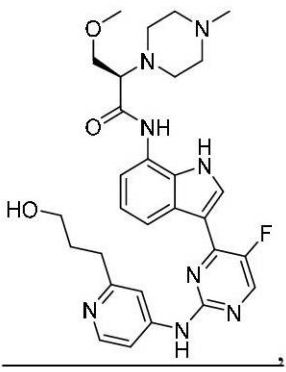
20

30

40

50

【化 4 - 6】

			10
			20

からなる群から選択される、請求項 1 に記載の化合物。

【請求項 1 1】

結晶形態である、請求項 1 ～ 1 0 のいずれか一項に記載の式 (I) の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【請求項 1 2】

第 1 の活性成分としての請求項 1 ～ 1 1 のいずれか一項に記載の 1 種または複数の式 (I) の化合物、またはその薬学的に許容される塩、および薬学的に許容される希釈剤、賦形剤または担体を含む医薬組成物。

【請求項 1 3】

吸入用に製剤化される、請求項 1 2 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 4】

J A K 1 を阻害するための医薬として使用するための、請求項 1 3 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 5】

請求項 1 ～ 1 1 のいずれか一項に記載の 1 種または複数の化合物、その薬学的に許容される塩を含む、J A K 1 を阻害するための医薬組成物。

【請求項 1 6】

対象において J A K 1 関連疾患を治療するための医薬組成物であって、請求項 1 ～ 1 1 のいずれか一項に記載の 1 種または複数の化合物、もしくはその薬学的に許容される塩を含む、前記医薬組成物。

【請求項 1 7】

対象が人間のような温血動物である、請求項 1 6 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 8】

J A K 1 関連疾患が喘息または C O P D のような呼吸疾患である、請求項 1 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 1 9】

第 2 の治療剤、好ましくは抗炎症剤と組み合わせた、請求項 1 ~ 11 のいずれか一項に記載の式 (I) の化合物、またはその薬学的に許容される塩。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0029

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0029】

いくつかの実施形態において、 R^3 および R^4 の少なくとも 1 つが存在しない。いくつかの実施形態において、 R^3 も R^4 も存在し、前記 R^3 および R^4 は、オルト位にある。いくつかの実施形態において、 R^3 も R^4 も存在し、前記 R^3 および R^4 は、メタ位にある。

10

20

30

40

50